



塗りやすく、乾きがはやい

油性 速乾サビドメ

強力サビドメ剤配合

用途 屋内外の鉄部・鉄製品の
下塗りに

速乾タイプ

FAST DRY ANTICORROSIVE



塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%以内)
でうすめて下さい



無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

●この容器は、うすめ液を加えてかきまぜられるよう、多少大きめに
にじみがあります。中身の塗料は正確な量目にはついていません。
●容器に表示してある色とツヤ、および容器の中の塗料の色は、
乾いてからの塗料の色と、多少異なる場合があります。

商品名 油性速乾サビドメ

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(長油性アルキド樹脂)、顔料、有機溶剤

特長

- 鉄部や鉄製品の下塗りに用いて、長期間サビの発生を防ぎます。
- 乾きが速く、ハケ塗りしやすい合成樹脂系サビドメペイントです。
- 有害な鉛系サビドメ剤は一切使用していません。

用途

鉄製の扉・門扉・フェンス・シャッター・パイプ・機械器具・農機具等の鉄部・鉄製品のサビ止め
(トタンには適しません)

本品は下塗り用の塗料です。必ず上塗りをして下さい。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に除去します。サビは、特に念入りに落します。
●塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、十分に乾かします。油分やワックスはペイント
うすめ液で拭いてよく落とします。
- 塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開
け、棒などで塗料を底から十分にかき混ぜて均一にします。使用中もときどき
かき混ぜます。
- 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)
うすめます。
●あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性
などを確かめてから塗装します。
●サビを落した部分は、やや広めに塗装します。
●未塗装の鉄に塗装する場合は、全面に塗装します。
●ハケは、毛がしっかりした油性用ハケが適しています。
●コーナーや塗りにくいところは先にすじかいハケで塗ります。広い面積の部分
はコテハケ・ローラーハケ・平ハケなどを使うと、速く、楽に塗ることができま
す。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かアサヒペンハケ洗い液で洗って下さい。
ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量で
すみます。

上塗り

- 本品塗装後、夏期1日(冬期は2日)以上乾燥させてから上塗りして下さい。乾燥
が不十分な状態で上塗りすると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
- 上塗りする塗料には、ラッカー系塗料は使えません。(下塗りした本品の塗膜が
おかれます)

ツヤ消し
1回塗り
3L

標準塗り面積
(1回塗り)

33~43㎡
タタミ20~26枚分

乾燥時間

夏期/3~5時間
冬期/10~15時間

上塗り時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

注意書きをよく読んで
から使用して下さい。

取扱い上の注意

①表示の用途以外には使用しないで下さい。②火気のある
ところでは塗らないで下さい。③溶剤蒸気を吸入しないよう
う。目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱して下さい。④有機溶剤
が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している
原材料の影響で、塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。⑤取扱い中は手袋
等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。⑥塗料が衣服につくと取れません。
塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。⑦雨の降りそうな日や湿度の
高い日は避け、天気の良い日に塗して下さい。⑧結露する時期には、午後3時までに
塗り終えて下さい。⑨塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などににより多少
異なります。⑩うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合
があります。⑪容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。⑫やむをえず塗料を捨
てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かし
てから一般ゴミとして処分して下さい。⑬塗料を移し替える場合は金属等の溶けな
い容器を使用して下さい。

保管上の注意

- 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように
注意して下さい。
- 直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやす
いところには置かないで下さい。
- 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 臓器の障害
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急
処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師
の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて
下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清
浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は
外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂調合ペイント(P-009)

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製 00-1205